

出雲市モデルカリキュラム 第5学年（総合的な学習の時間）

月	単元名	単元目標・めあて	学習内容の概要	学校図書館等の活用		
				ねらい	活用する場面・方法	活用する図書資料等
5 6 7	ふるさとのよさ広がれ！北陽新聞	<p>・北陽のまちには北山の森林を守ったり、地域社会の生活をよりよくしたりするための様々な「ひと」の行動や取り組みがあることを知る。【知識及び技能】</p> <p>・比較したり、分類したり、関連付けたりしながら新聞づくりに必要な情報を焦点化したり、捉え直したりする。【思考力・判断力・表現力】</p> <p>・一緒に新聞づくりに取り組む仲間の考えを、自分の考えと比べたり、共感したりしながら、一緒に新たな考えを生み出そうとする。【学びに向かう力・人間性等】</p>	<p>1 「まちのよさを生かす」「まちの人の役に立つ」「まちの人と関わる」という視点で、今年のコグ合的な学習の時間の学習材について考える。（総合：4時間）</p> <p>2 「新聞記事を読み比べよう」（国語）を学習し、新聞記事の紙面の構成や、書き手の意図の読み取り方を学ぶ。（国語：6時間）</p> <p>3 新聞記者の方を招き、取材の仕方や、記事の作り方を学ぶ。（総合：1時間）</p> <p>4 新聞づくりの学級のテーマをもとに、取材をする。（総合：2時間）</p> <p>5 集めた情報を思考ツールを活用しながら整理・分析する。（総合：1時間）</p> <p>6 整理・分析した情報をもとに、記事の構成を考える。（総合：1時間）</p> <p>7 記事内容にあった見出しを考える。（総合：1時間）</p> <p>8 記事のレイアウトを決め、新聞記事を書く（総合：2時間）</p> <p>9 自分たちが書いた記事を新聞記者の方にも読んでもらい、いただいた感想から改善点を確かめる。（総合：1時間）</p> <p>10 新聞記事を仕上げる（総合：1時間）</p>	<p>・条件をもとに、今年のコグ合的な学習で目指すゴールについて学級で話し合うことで、子どもの思いで単元を立ち上げる。</p> <p>・記事の構成の仕方や、意図の違いにより書き方が変わることを知る。</p> <p>・新聞ができるまでの活動の見直しをもつ。</p> <p>・目的や意図に応じた情報の収集。</p> <p>・目的や意図に応じた情報の整理・分析。</p> <p>・目的や意図に応じたまとめ・表現。</p> <p>・情報の整理・分析</p> <p>・目的や意図に応じたまとめ・表現。</p>	<p>〈一斉学習〉 「まちのよさを生かす」「まちの人の役に立つ」「まちの人と関わる」という視点でまちたんけんに出かけたり、アンケートをとったりする中で今年のコグ合的な学習の「材」について考える。（本学級は「新聞でまちのよさを広める」というテーマに決まる。）</p> <p>〈一斉学習〉 ・教師が提示したり、児童が持ってきたりした二社の新聞記事を読み比べる、書き方の違いによる、記者の意図の違いに気づくようにする。</p> <p>〈一斉学習〉 ・記者の方の話を聞いたり、新聞ができるまでの図書資料を読んだりする中で、自分たちの新聞作成の活動の見直しをもつ。</p> <p>〈グループ学習〉 ・クラスのテーマをもとに、自分たちが決めた対象について取材をし、情報カードに記録をする。</p> <p>〈グループ学習〉 ・Xチャートに情報を整理する。また足りない情報についてとらえ、追加で取材をする内容を確かめる。</p> <p>〈グループ学習〉 ・整理した項目をもとに、ステップアップチャートで文章の構成を考える。</p> <p>〈グループ学習〉 ・記事の内容に合った見出しを考え、ピラミッドチャートを活用してよりよい見出しを決める。</p> <p>〈グループ学習〉 ・記者の方からいただいた資料をもとに、記事のレイアウトを確かめ、記事を書く。</p> <p>〈一斉学習〉 新聞記者の方にももらった感想の内容を分析し、良い点と課題を分析する。</p> <p>〈グループ学習〉 前時に確かめた改善点をもとに、記事を仕上げる。</p>	<p>・地域の写真など</p> <p>・二社の新聞記事（地域行事の内容や、スポーツ記事）</p> <p>・新聞ができるまでを取り扱った図書資料</p> <p>取材した情報を付箋に書き出す。</p> <p>活用する思考ツール ・整理、分析（Xチャート）</p> <p>活用する思考ツール ・見出しの決定（ピラミッドチャート）</p> <p>・記者の方からの資料 ・実際の新聞記事</p> <p>・記者の方からのアドバイスが書かれた資料</p> <p>・他グループが作成した新聞記事</p>